

是れをさるゝ女がきこへ三太をきくとあるこ
 とはさるゝ切子八つとちりつりのいふまゝに
 一倍りしてなけいきふ切子と方切子と
 をさるゝいせんぐしとさるゝおげ方切子
 其との内をさるゝ四十一ひくとすれハ
 六太をきくと知るる方板又同切子と
 切子十一とさるゝ三太あまるとさるゝを同
 切子八つとちりつりのいふまゝに七つと割
 りてはさるゝおげ方切子とすれハ

八つ七十四二を川お三太四二八をさるゝ
 をさるゝ方切子女三太をきくとさるゝいけ切
 子救八つ七十四二をきくと割りておげ方
 三をさるゝてさるゝおげ方とさるゝ四十一
 九八七の舟切子女三川太。四九解れ
 さるゝけいせんぐしの救は十一。九八七の舟
 四十一川。さるゝ六太と九太。四九とさるゝ
 さるゝ八つおげ方とさるゝ九お聖八六九は

舟敷一舟六〇四九と舟是別をい
 た九リハ六九と云く一舟六〇四九と別
 ばれをいさるゝ酒一舟六〇四九と
 入と別れしはさくをいさるゝ四十一と云
 是に一舟六〇四九と云くはさくして大石武
 け六六六と云くはさくして内六六六と云
 六石中し四六六と云くはさくして方切子
 六三三と別れ方切子一三三と酒中七七
 六六六と云くはさくして内六六六と云
 一五五と六六六と云くはさくして七七
 六六六と云くはさくして内六六六と云
 舟是を右の三三三と云くはさくして
 の内川はさく九九〇と云くはさくして
 舟切子四四と別れは内切子一三三と酒中
 舟六六六と云くはさくして一三三と云
 舟法六六六と云くはさくして九百八十八と云

八二〇九六女是をりたるこの法一七七六
 三をひく割は子三百八十九増〇又
 りる是を海立に割りたるこの法二六
 〇三〇五九毛うる又ひけ七律一又
 一と毛是〇六四二七をひけて子七百
 六十増〇三八又六一〇又一女是を高
 子の法二三み七をひく割は七百四十
 六増八七五又女是を海立に割九す
 〇二七増は八〇中法七六の法に
 あり是を同切子の法九九にひきひく
 割は子四百七十九増二〇八女是を
 海立に割同切子の法一又三九に女
 今浪三反四費七百廿同と大工本川
 屋根等計三組合人数式百七及又
 人、割法は時大工共人より本換十
 人、介代和利をささり本川一人
 ちり也移りて人ハ四六和利をさ

六九

何ぼりのつらみをして大工を他の乳銀
高費七百廿五本川一組の乳銀は
三費。其目や福高きを他の乳銀
六費九百七拾五本川大工組の
人救何程本川一組の人救や福高
ま組乃人救何程と同

大工二組人救九十五人

答曰本川一組人救百八十八人

をうけて十六費八百七十五本川
さくや福高き子の乳銀七五本川
の二二五をうけて割は六本川を
うけてや福高き子の乳銀六百七十
五本川を割は一費六百廿五本川を
是より右十六費八百七十五本川
又り本川大工の乳銀十費七百廿五
本川を和しては六費六百廿五本

なるをさし惣人数百七十五人として
 割は大工一人に付百五十五人を以て
 是より少く十四費七百廿五を以て
 大工一組の敷九十五人、ちり又十六費二
 百七十五を以て百五十五人を以て割
 け本川一組の敷百〇五人、ちり
 十一費六百廿五を以て百五十五人を
 以て割けちり少く一組の人数
 七十五なりませむ百五十五を以て三の事を
 足割六百廿五人に切ませ、後一切了
 申来ハ一人おに付中ハ夫増て漸き是より漸
 切り来ハ申来今一人おに付中ハ夫増て後
 長き中来れあつ下来れよのを六
 人多ク一は是より切れあつを以て
 切り来れ人敷中来れ人敷下来れ人敷は
 答曰い法に及ぶる

母織七十八上下五十三くは三石代銀八貫。八十
七女七ふ起也母織五ふと下一くは銀十貫
五ふ下起也又吳服百貫帷子八貫又
他共二貫也吳服六母織五並服外三別増
帷子八と下分並服四別増五也吳服五
並服五八ふと一各五服五別増五也

答曰

母織一ふは銀六十七石と下
上下一ふは銀五十三石と
吳服一ふは銀八十七石とふあり
帷子一ふは銀八十九石とふあり

うけて七百十五石とふは女七を八貫。八
十七石とふは加くは貫八貫。〇三石の
五女七を母織上下の八石本一
五ふと別母織一ふ銀五石とふは
あたるけ四十二石とふはと一上下一
五十三石とふは女七とくは七石とふは
五石と一三石とけて吳服一ふは十石と
三石と六石と女七と五十三石と七石と

五十六をうけて割帳子まらうの代派
 八十九をみくらふとささくハナセ女三ふたり
 の内四十八の子に於て三ふた女三ふたり
 今う系膠虫のときおし一徳也中廿一を加て
 十萬〇〇廿一並中の是はゆゆ河海にあり
 亦也書き立り行りや

け法まらうと揚輝也法な

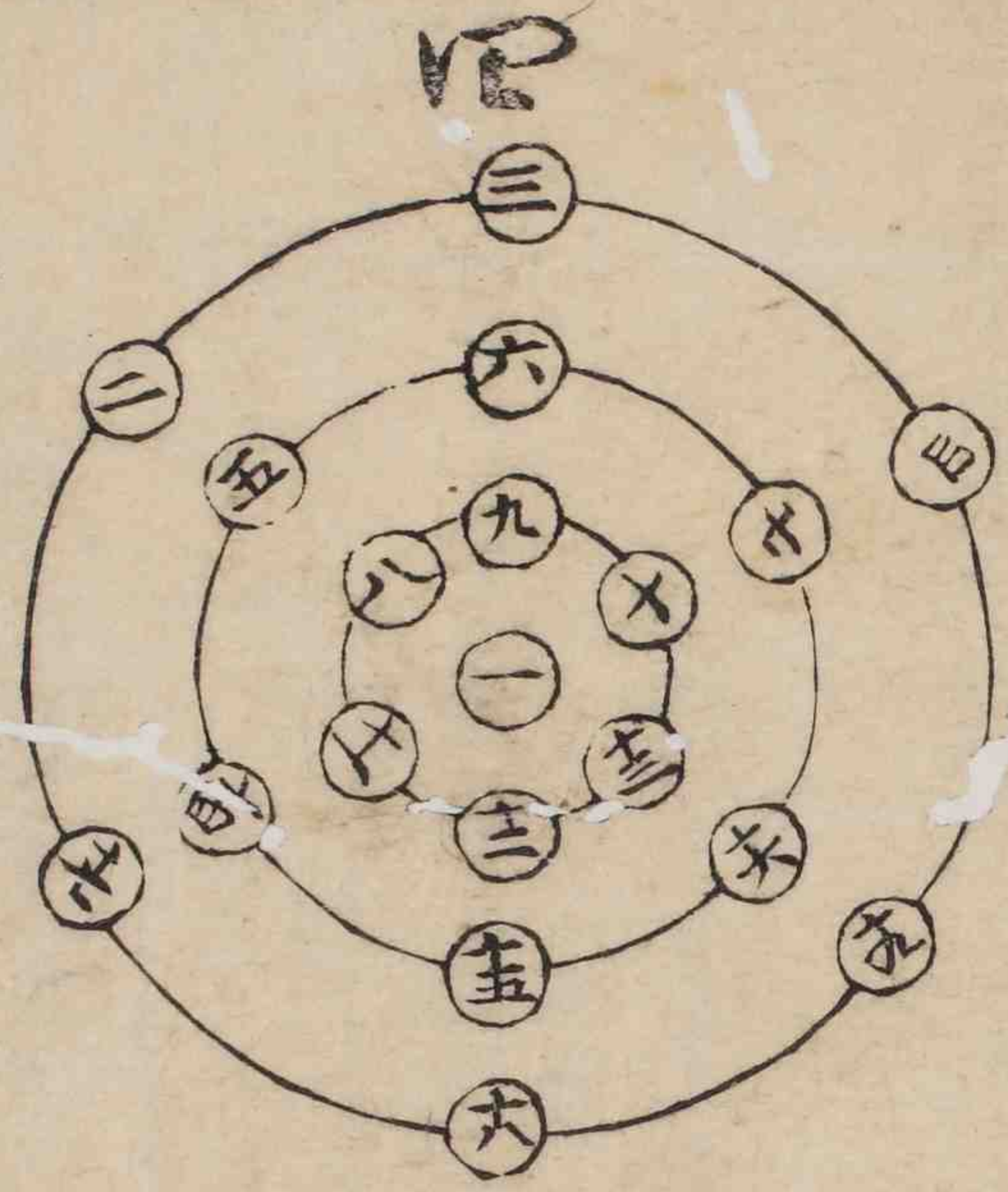
答曰とけけ法まらうと他一

の見毎よ並か耐帳一も横一も角なる一も三子
 四百九百並公中扶住え並ゆる同高

答曰

け法まらうと揚輝也法
 りとけけ法まらうと他一
 去もねいお帳のうとくあ
 乃類入くさしは女也
 けい一のうがひなるかゆ
 かねる

法問



法問

一より十九まで書
 一とくを便曰曰
 一板して又一行七を
 七同板がなるかに
 らぐる固サ計を
 の善の

五

一より十九まで書き置け
何回もあつると同
答曰七枚百九十個

法同

六

一より九まで書き置け
何回もあつると同
答曰七枚百九十個

法同

七

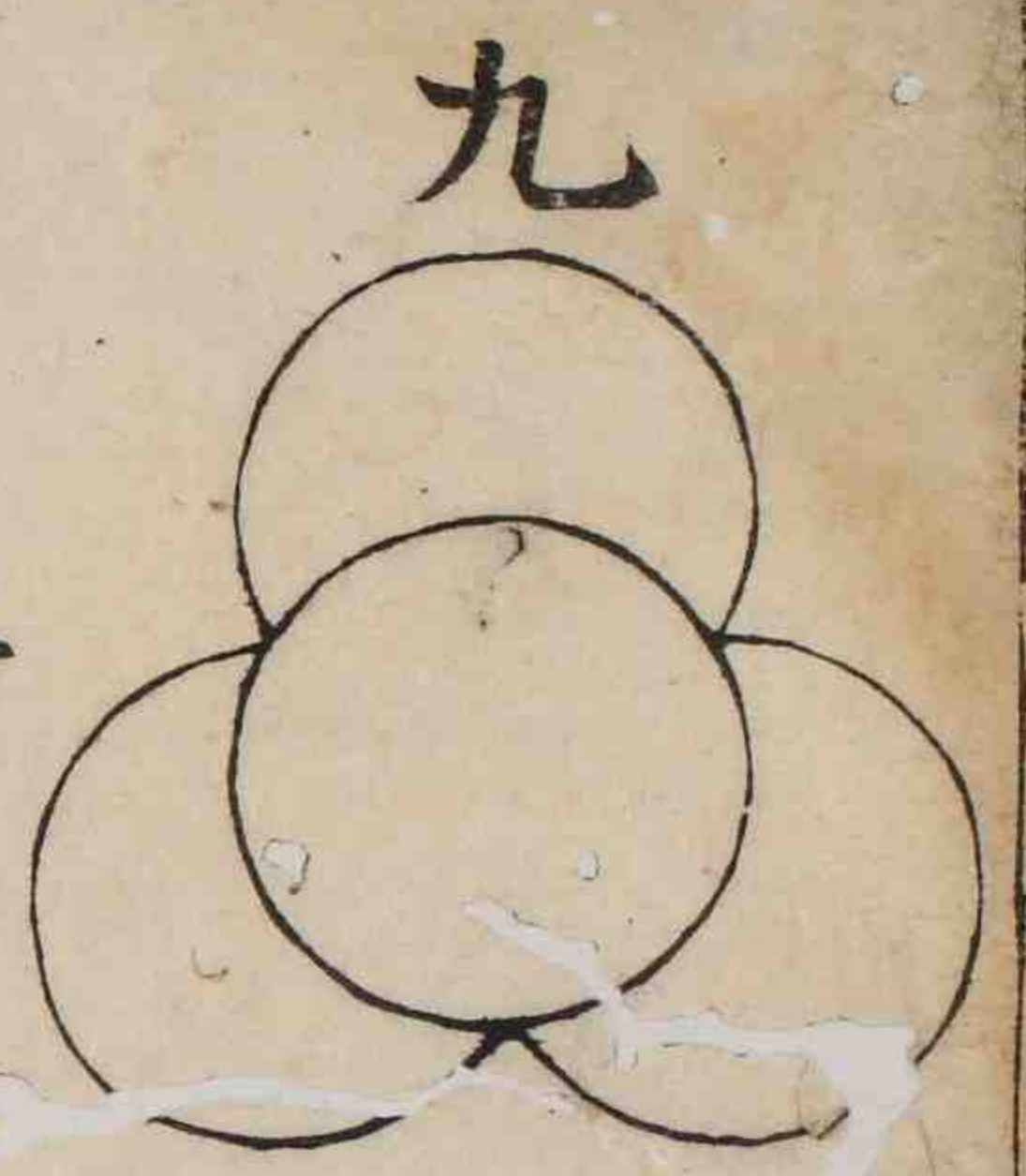
一より九まで書き置け
何回もあつると同
答曰三枚三回

法同

八

一より十九まで書き置け
何回もあつると同
答曰一冊一回

法同



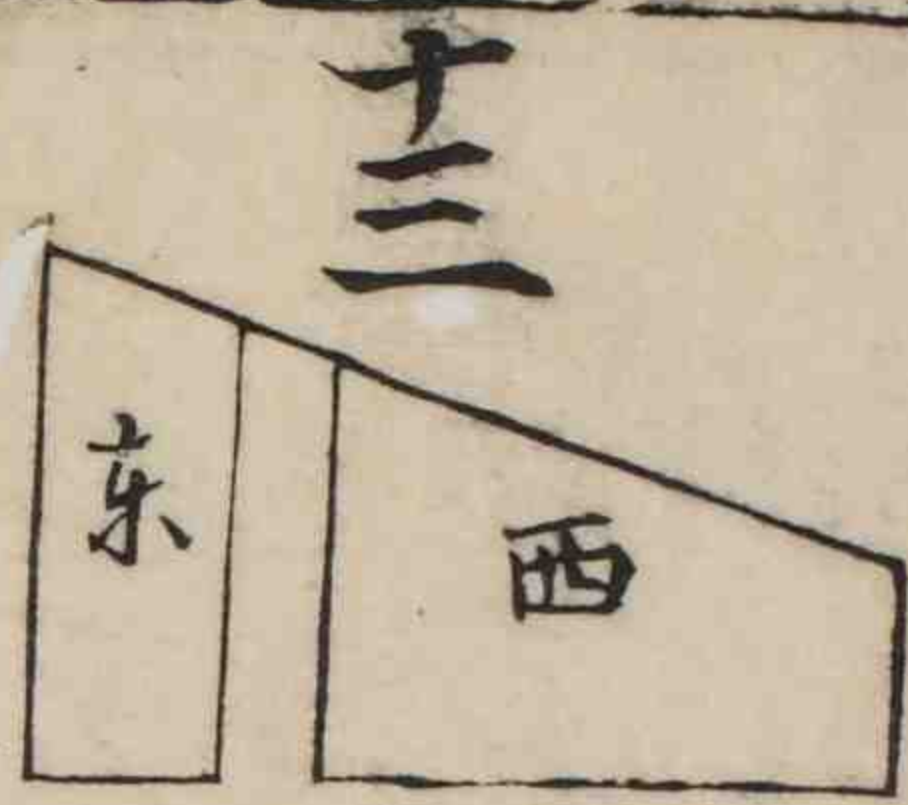
九
 法問
 答曰 中より一
 寸
 下より一
 寸
 のせり
 下より一
 寸
 のせり
 中より一
 寸
 のせり

十
 法問
 答曰 中より一
 寸
 下より一
 寸
 のせり
 下より一
 寸
 のせり
 中より一
 寸
 のせり

十一
 法問
 答曰 中より一
 寸
 下より一
 寸
 のせり
 下より一
 寸
 のせり
 中より一
 寸
 のせり

十二
 法問
 答曰 中より一
 寸
 下より一
 寸
 のせり
 下より一
 寸
 のせり
 中より一
 寸
 のせり

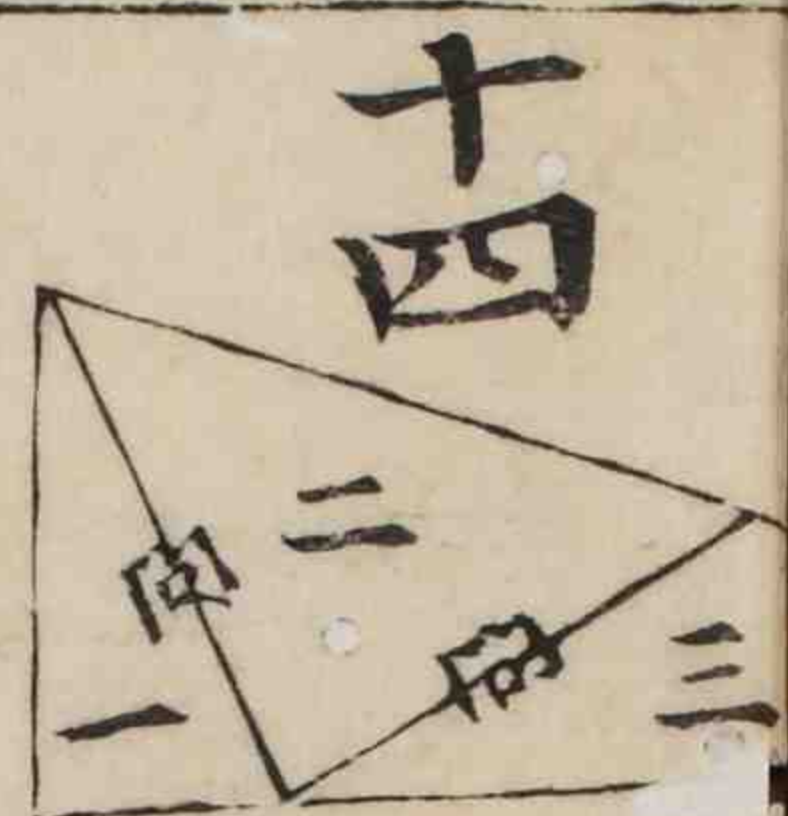
法問
答曰 法一尺七寸
校横式寸



十三

法問
答曰 法一尺七寸
校横式寸
廣梯に上方校横四方級に十尺五寸を變
とて園の幅を求めて二尺五寸一歩級六
西に東八尺二割寸法くなく法者高
西級三十寸 廣横廿八寸 歩尺廿八寸
東級十寸 校横廿二寸 歩尺三十寸

法問

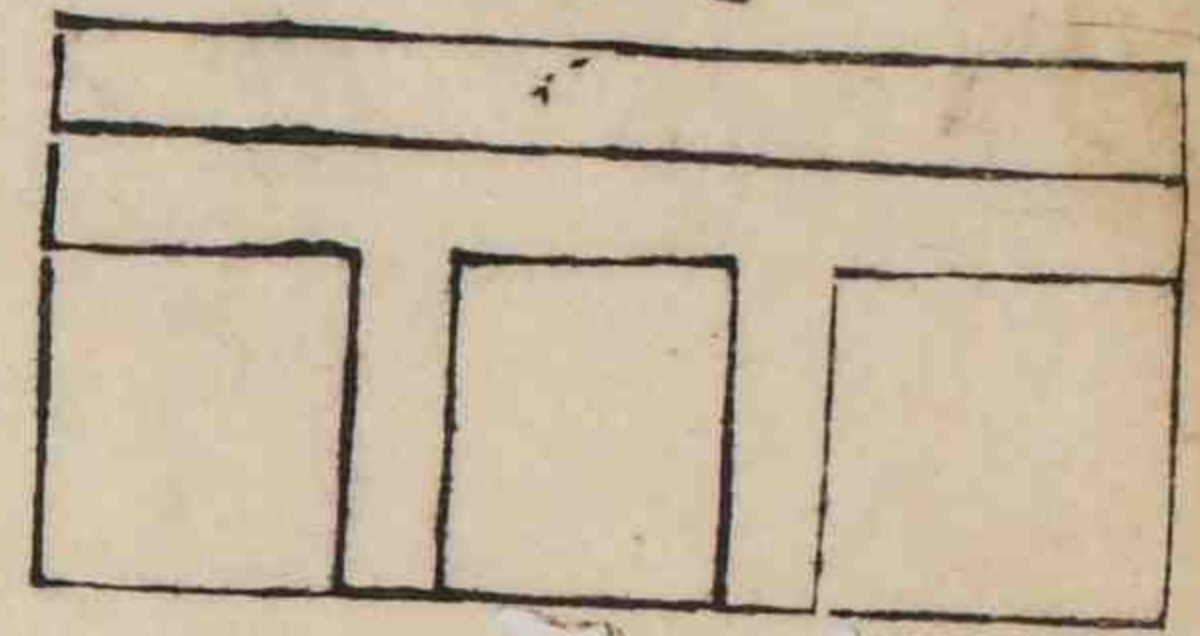


十四

法問
答曰 法一尺七寸
校横式寸
廣梯に上方校横四方級に十尺五寸を變
とて園の幅を求めて二尺五寸一歩級六
西に東八尺二割寸法くなく法者高
西級三十寸 廣横廿八寸 歩尺廿八寸
東級十寸 校横廿二寸 歩尺三十寸
法三寸八分九十分法者境寸を求
一法の境寸八十七寸
一の法に六寸四分
二の法に法にて一十八寸
二三の境寸六十九寸

法問

十五



口能三百五横百三十寸あり
是を四人へホカ之後之但表
三人ハ六寸角の厚敷申渡を
其表ヤシキル又ハ幅を二

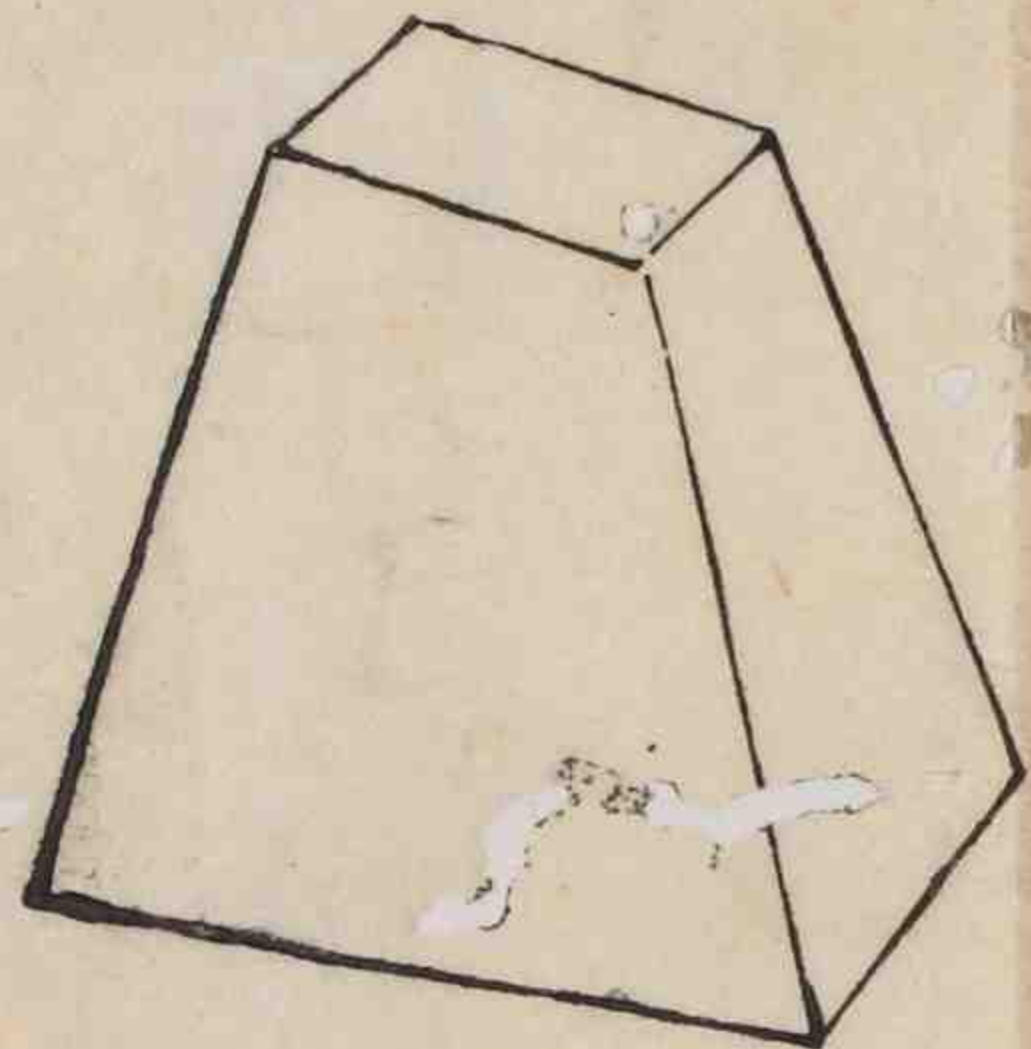
表三ノ九十九寸あり

表曰裏一人横廿七寸

幅十又五寸あり

法同

十六



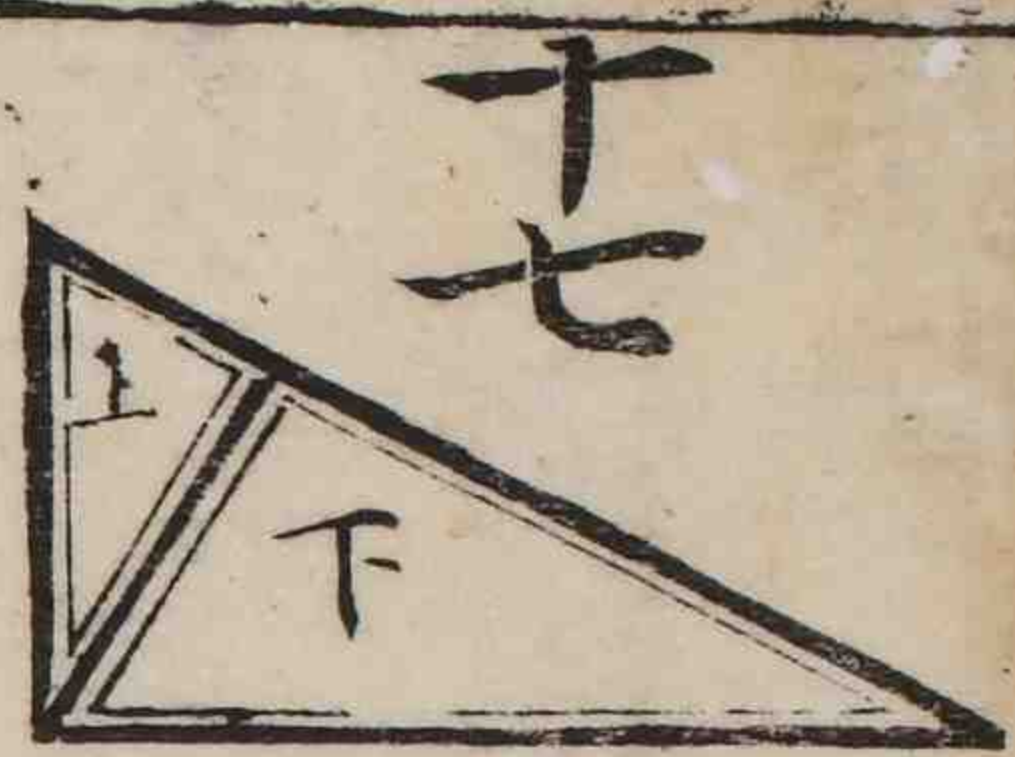
是尺六寸幅を六二
寸本厚八寸けす得
百枚持しして表厚と
表幅と表何程と云

表厚ありあり

表厚ありあり九寸

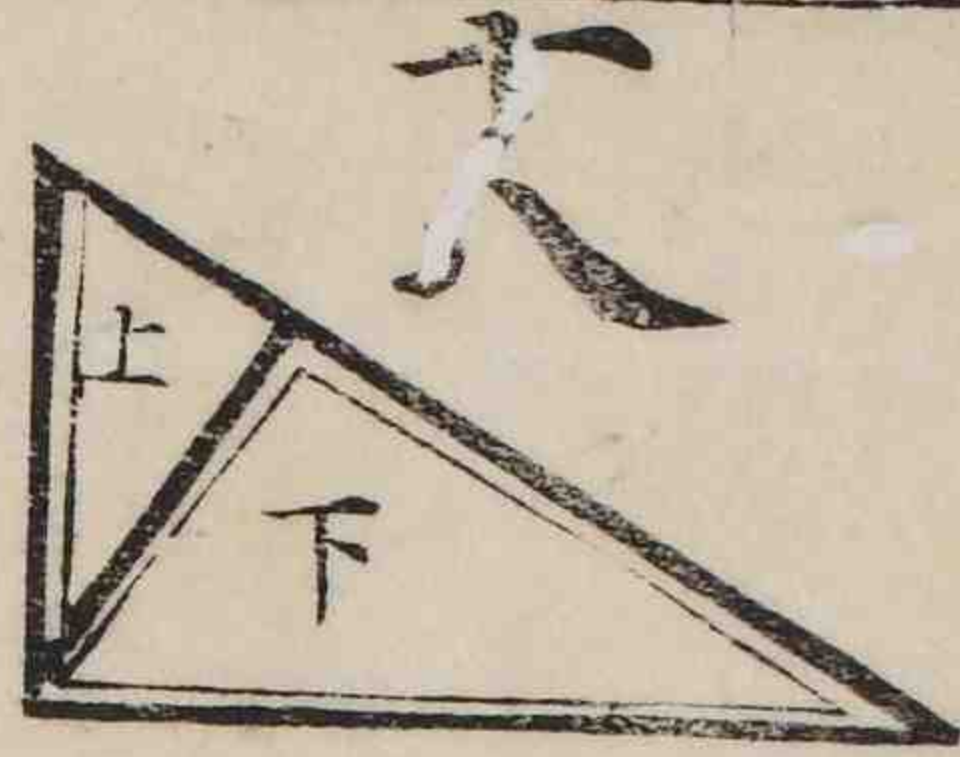
表曰

法同



け中筋より上三方おろし七寸二寸下
 二方おろし九寸六寸おろしけ中筋を四
 尺高中筋式す四方

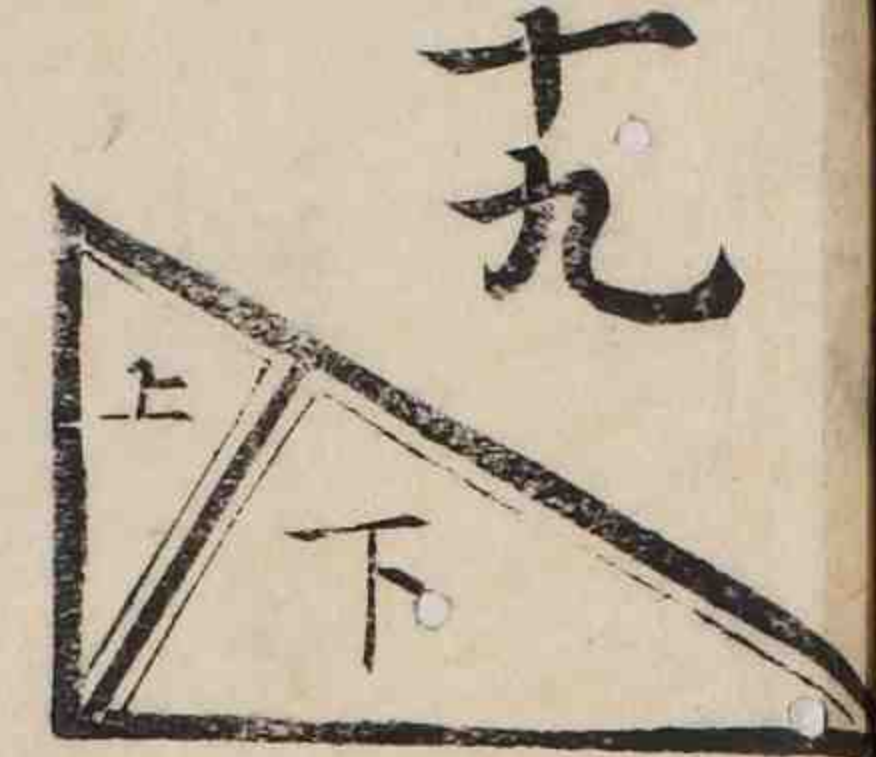
法同



け中筋より下三方おろし一尺九
 寸おろしけ白あすすしし服は
 け中筋を四尺

尺高目股八寸

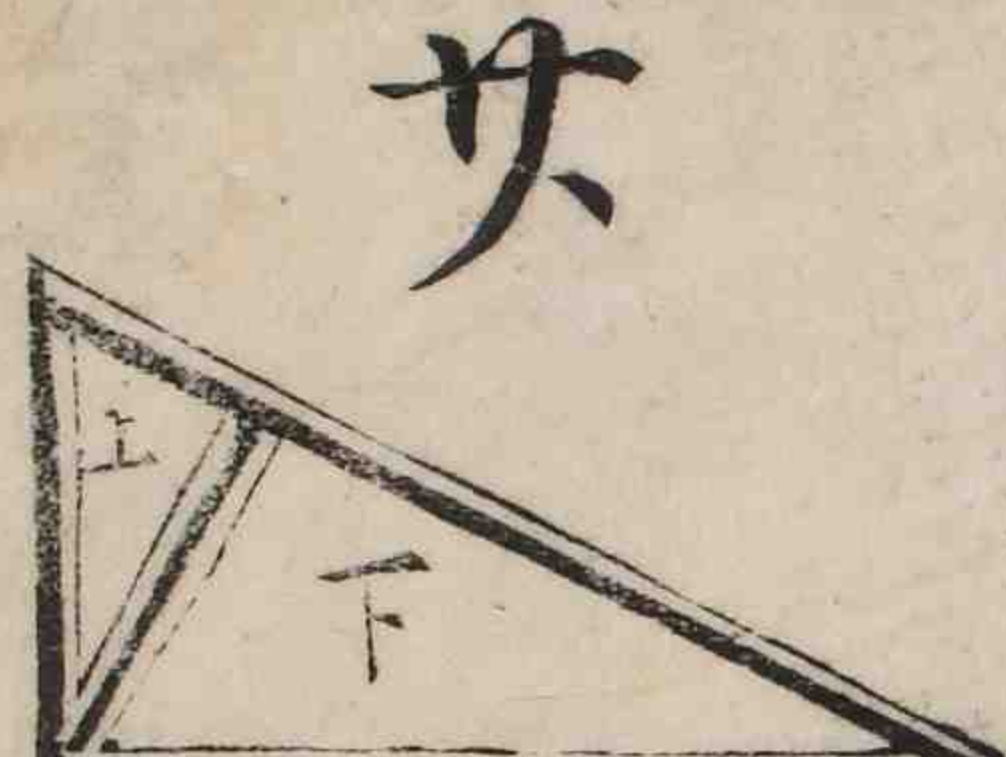
法同



け中筋より上法九尺四寸おろしけ白股を四

尺高目
 白あす
 股八寸

法同



け中筋股八尺二寸八分中筋白あす
 尺八分法一尺け白を四
 尺高目白六寸

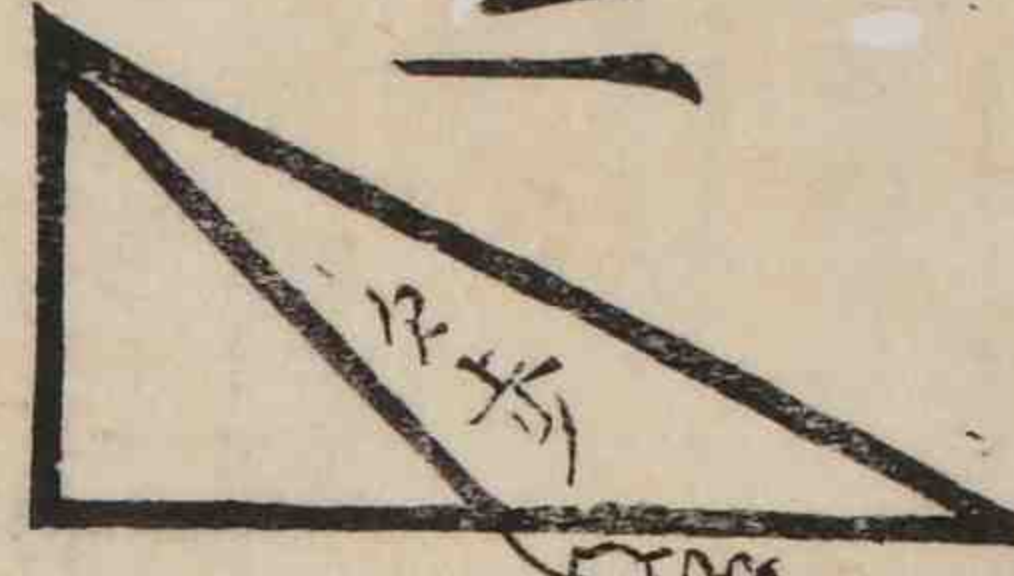
法同

法三



股也中治之柱法と二尺七寸二分白と
中治之柱法と二尺七寸二分白と
答曰法二寸

法二



尺歩十六歩八分由法一尺七寸股
額守二寸五分白股を管

答曰 白八寸

股一尺九寸二分

法一



額四寸二分五分白股を管

答曰 白一尺九寸二分

法四



尺歩十六歩八分由法二尺八寸由
法一尺七寸五分白股を管

答曰 白八寸

股一尺九寸二分

法三

五

法問



此法二尺。八寸内法一尺七寸股
寸八分一白股とる

答曰白八寸 股一尺九寸五分

六



白寸股一尺九寸二分一内三
寸如圖よりして四尺寸五分
の法とる

答曰内法一尺七寸

七

法問



のちがひ五分一白とる

答曰五分一

八

法問



白股法とるに一尺四寸五分ハ
七寸五分一内とる白股とる

答曰
股四寸

九



寸歩六歩の圓徑二寸ノメケ白を

答曰勾三寸

法同

八

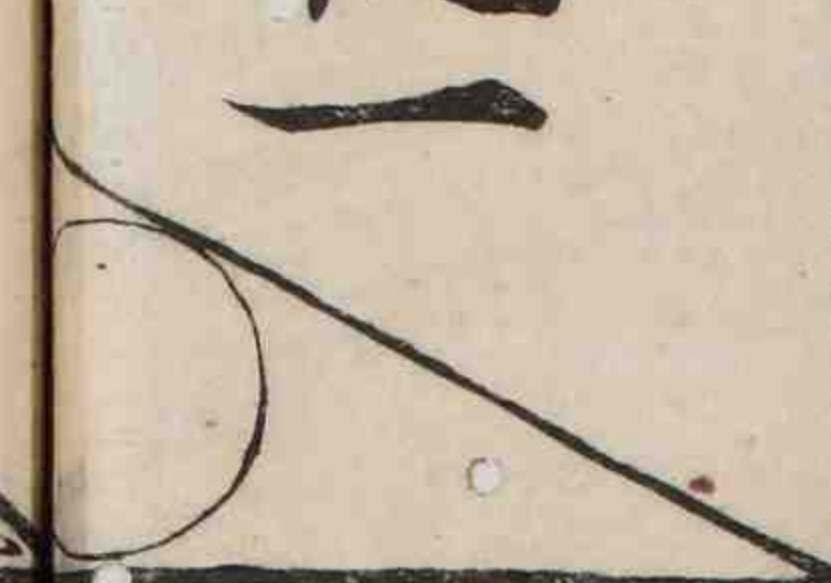


白股合七寸圓徑二寸ノメケ法を

答曰法六寸

法同

七



ケ法六寸系徑四寸ノメケ白を

答曰勾三寸

法同

六



かい六寸ケ股を

答曰股四寸

法同

五



け寸歩七寸六歩八分系徑五

とのちのい寸六分ノメケ

け白を

答曰勾八寸

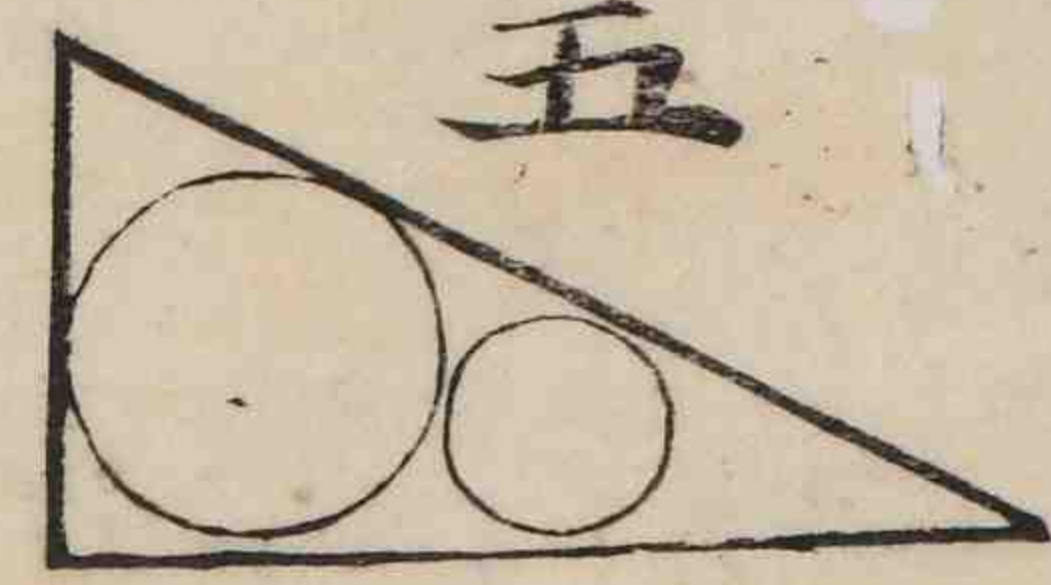
法同



法四

法同

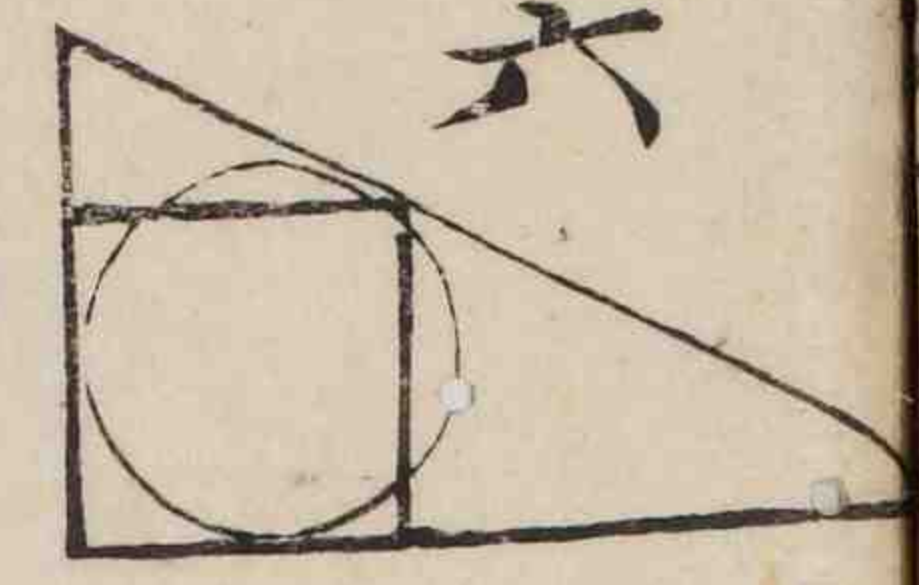
台座をてい尺一寸四角徑六寸五分のけ段を同
 尺一寸五分



法五

法同

け大系徑一寸中系徑四寸五分
 白七寸五分三厘八毫六糸
 段一尺七寸六分九厘七毫



法六

法同

七毫是け白股者何徑を
 答白一尺 股二尺四寸



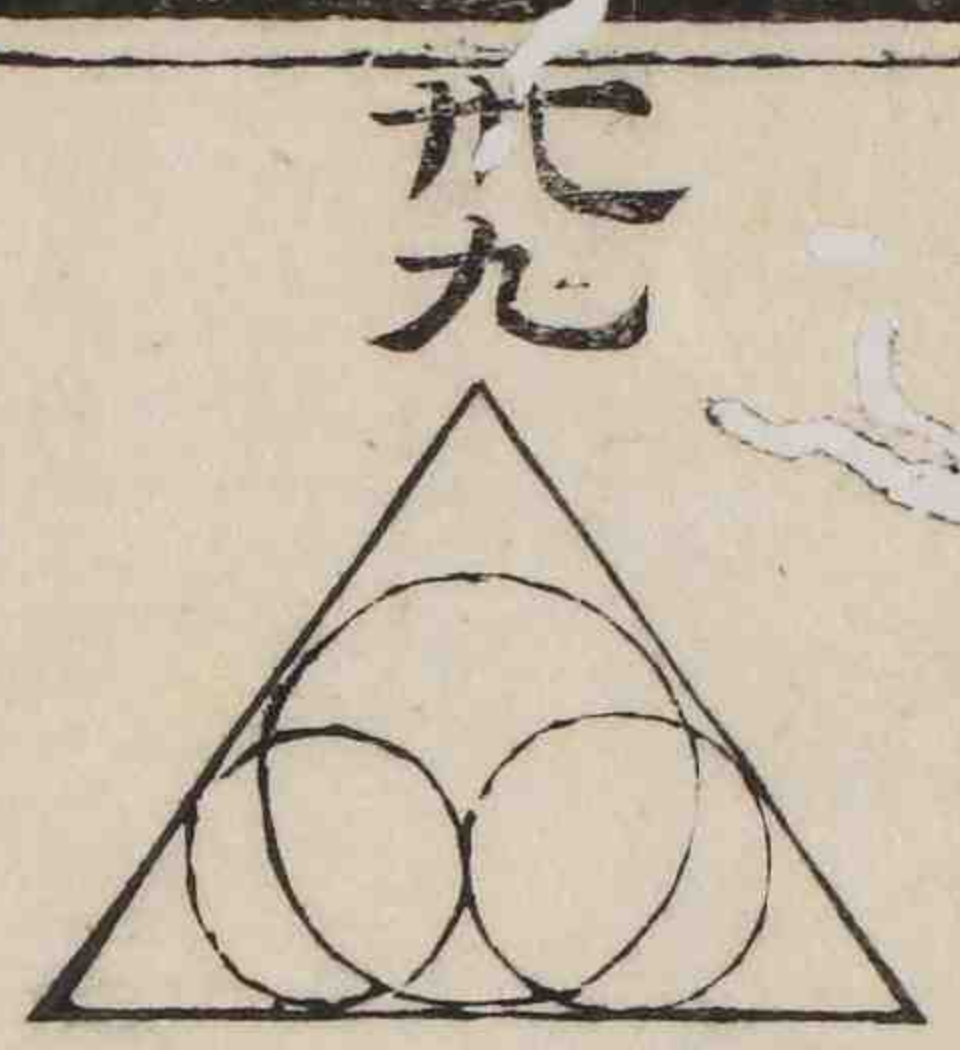
法七

法同

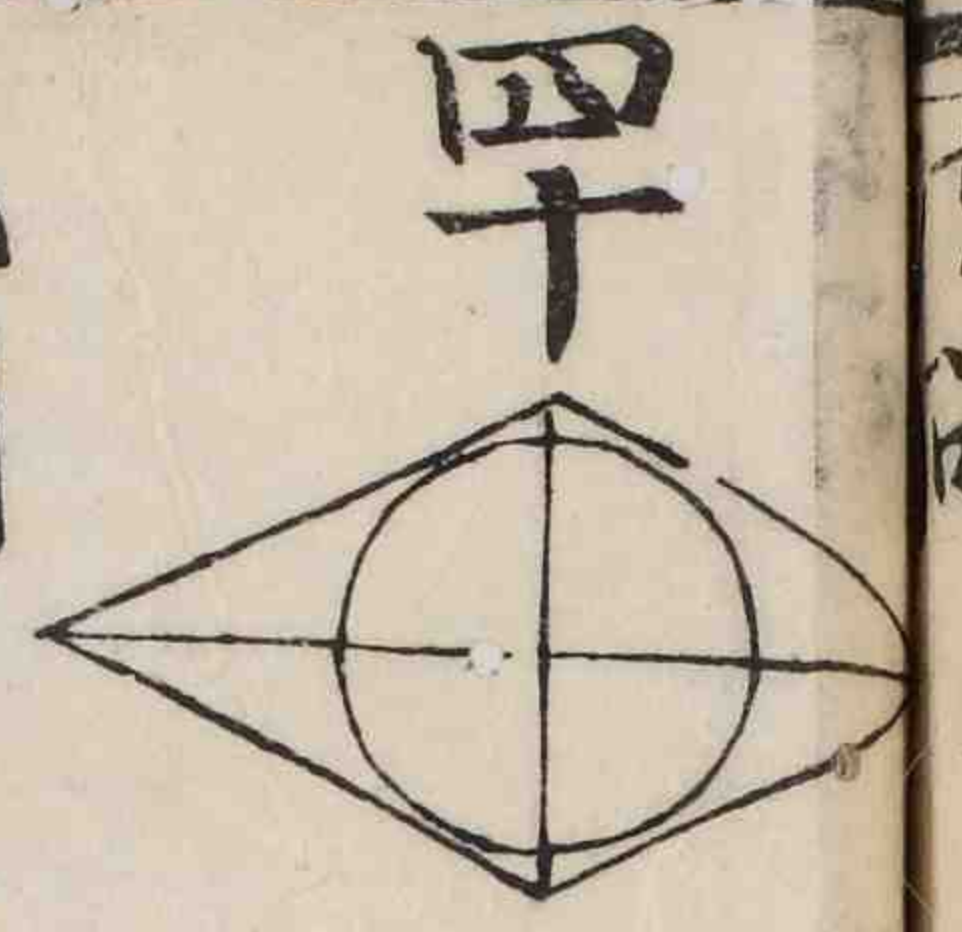
け白股法三寸五分に折る
 七尺八寸五分ノ内徑四寸五分
 七寸五分
 答白法六寸



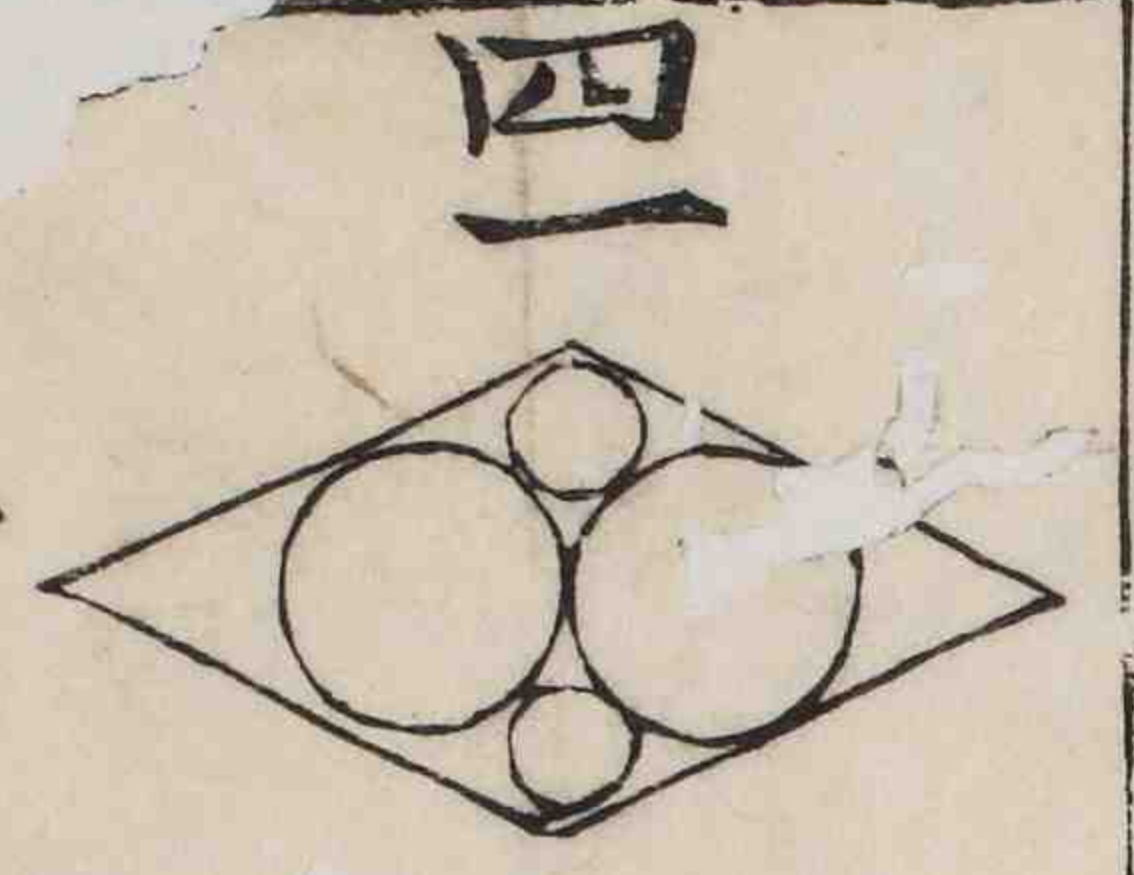
法同
 曰系徑九寸六分股一尺六寸
 一尺一寸五分
 答曰中一尺六寸



法同
 大系徑九寸六分小系徑六寸
 ありけり股七寸
 答曰 股一尺一寸
 約一尺一寸

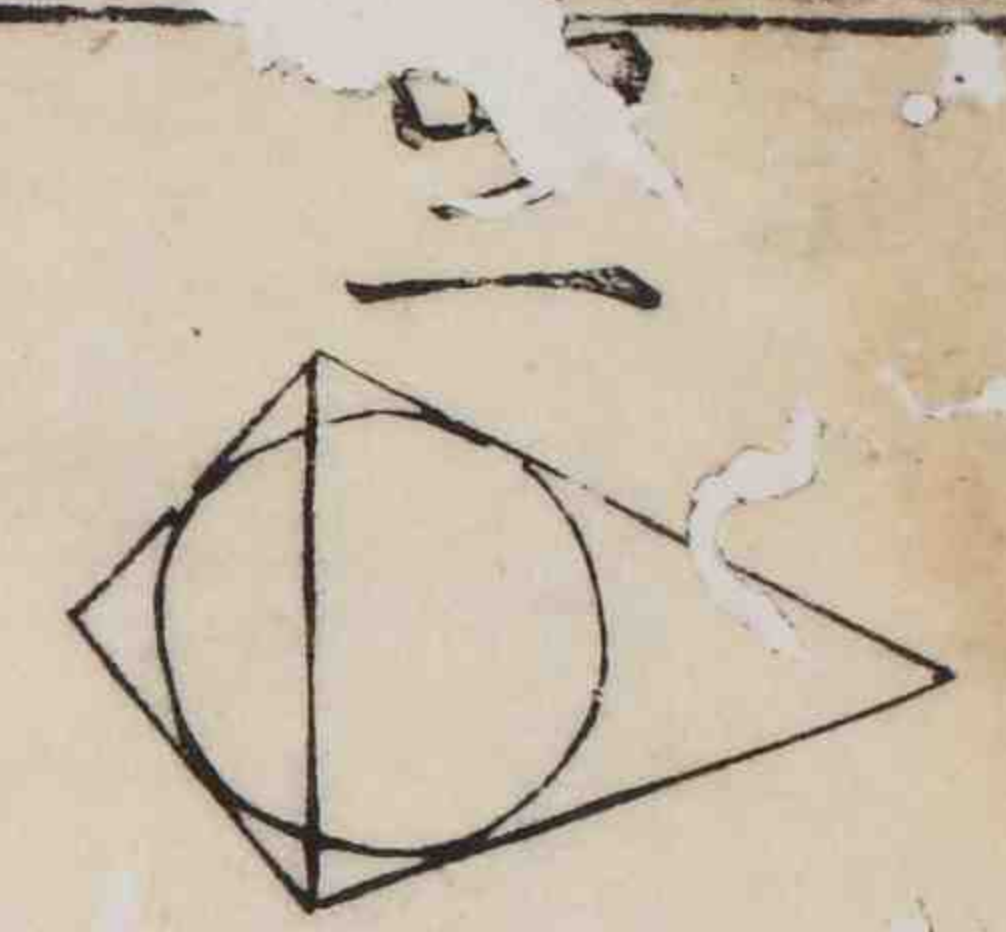


法同
 曰系徑九寸六分
 合て三尺七寸六分是とけり
 答曰 股一尺一寸
 約一尺一寸



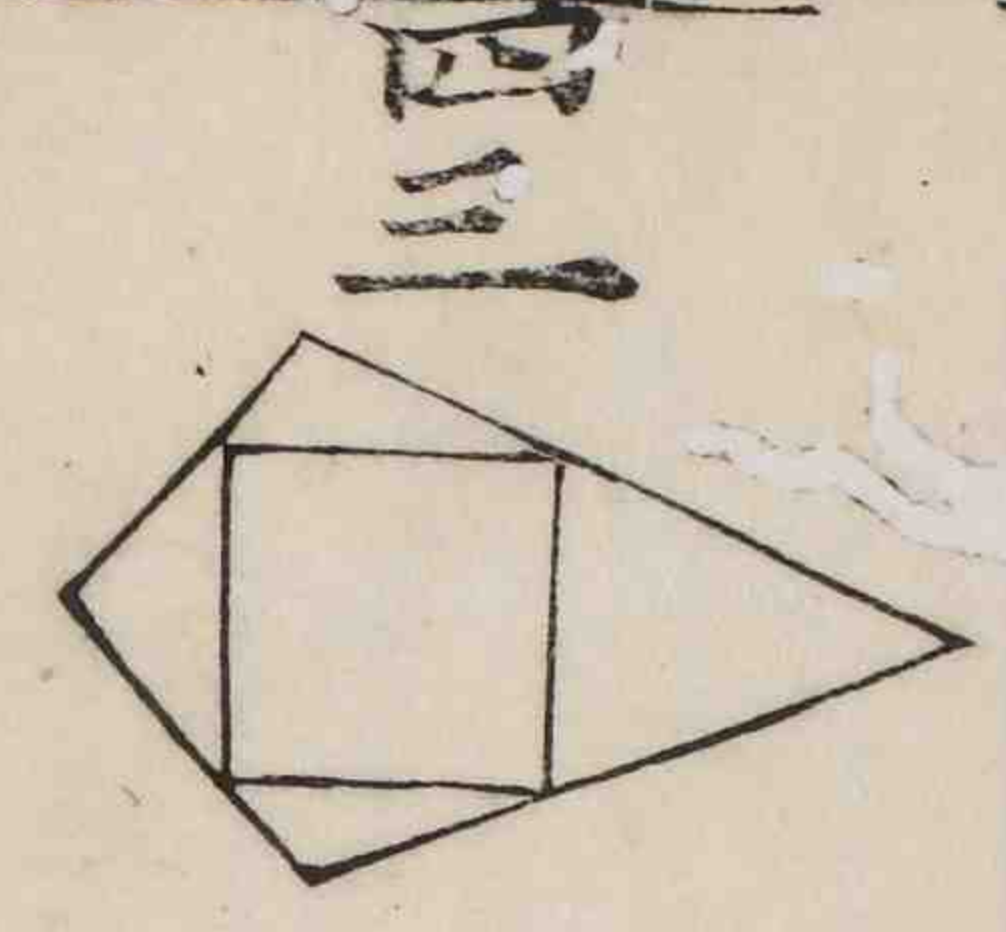
法同
 曰系徑一尺六寸 横一尺二寸 菱面一尺
 け付合する大系徑六寸小系
 徑八寸五分とけり
 答曰 横一尺二寸

法同



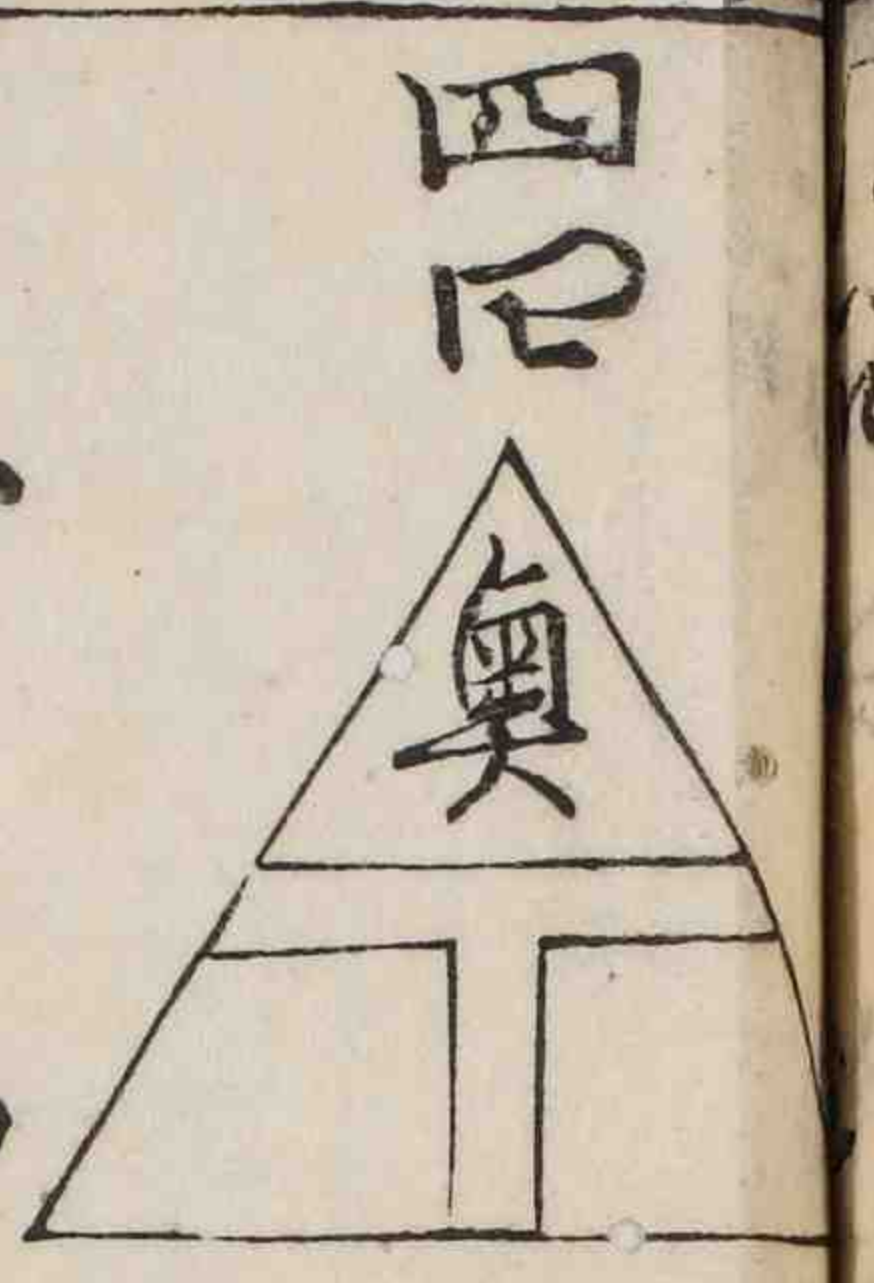
法同

けす歩三百十歩左廻上下合て
 即又六寸右廻二尺八寸八分
 答曰左廻一尺八寸八分



法同

けす歩三百十歩左廻上下合て
 即又六寸右廻二尺八寸八分
 即すけ内の歩方を算
 答曰歩方一尺四寸二分三厘



法同

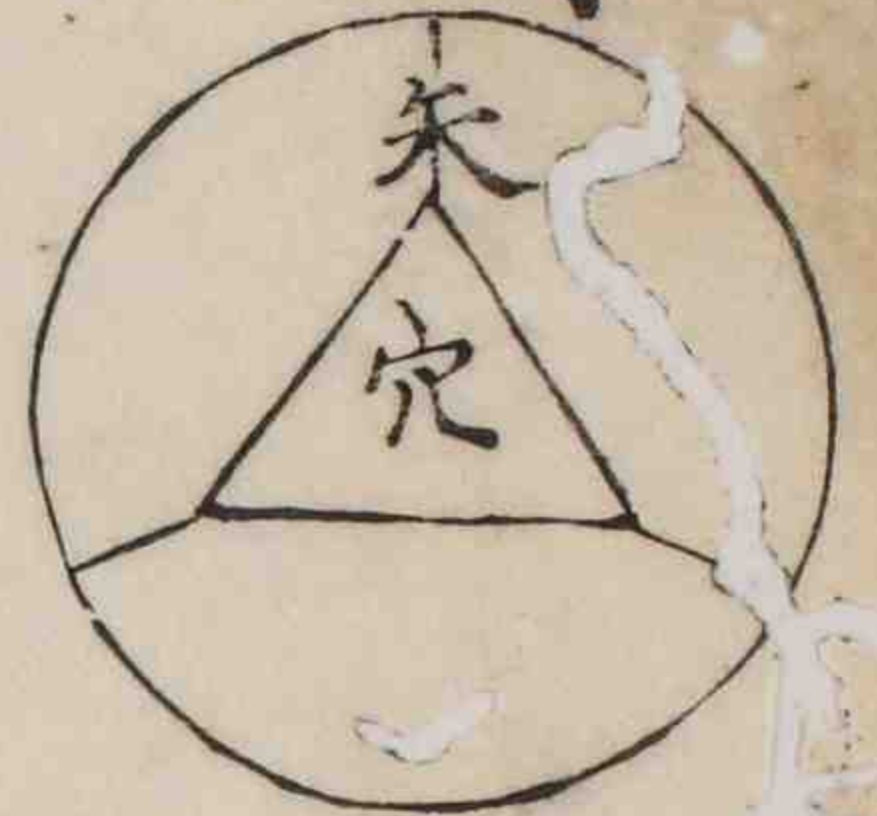
答曰奥の表は四十四尺九分八厘



法同

け三方の内糸穴の糸歩三百
 歩又者三寸け糸穴徑を算
 答曰糸徑一尺一寸七分六厘

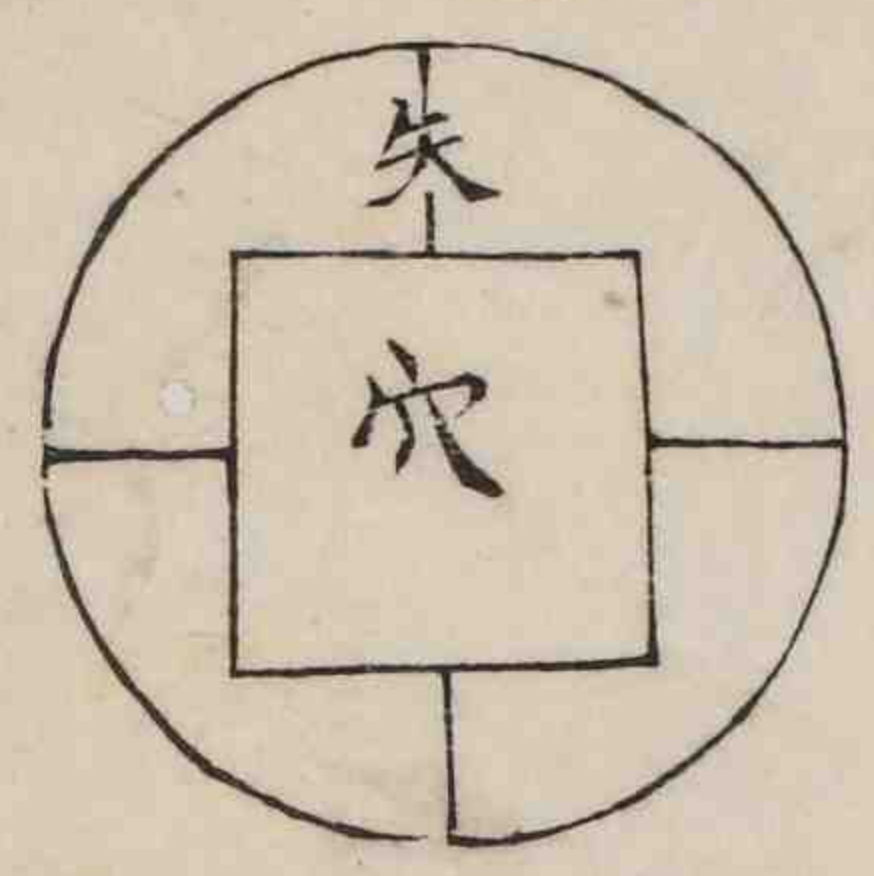
巽



けふ取の西三方穴あり
その穴の外子す歩の式百七
十歩と矢各三寸の付三方高
と答曰八寸式ふみり又もれ三方の寸

法同

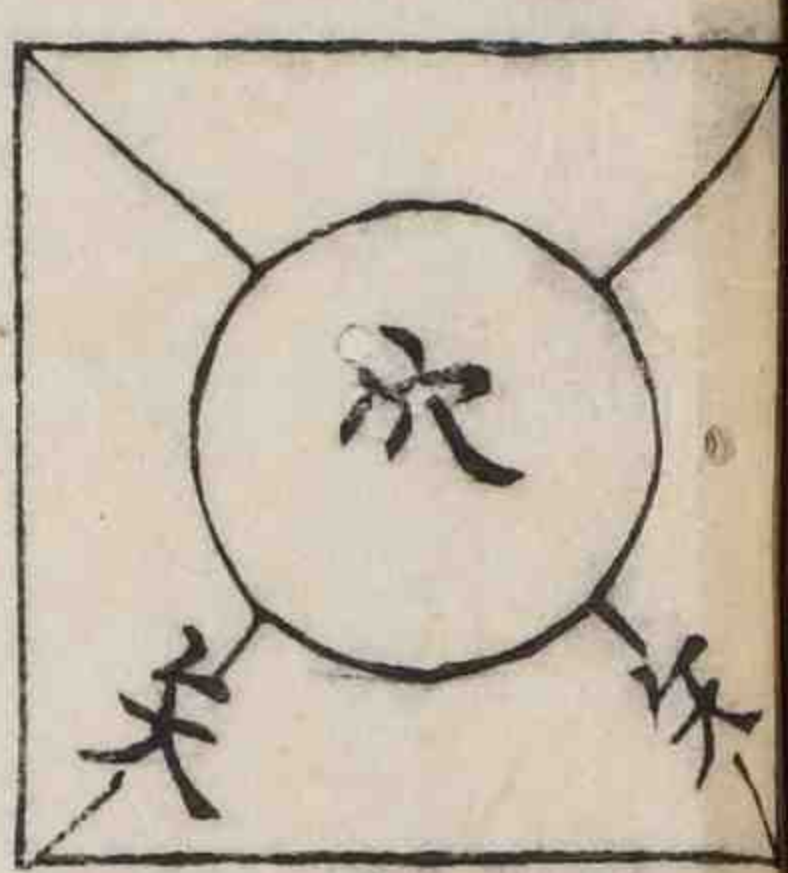
四七



ふ取の内平方穴の外歩三
百歩矢各六寸ノ平方と同
と答曰平方一尺九寸

法同

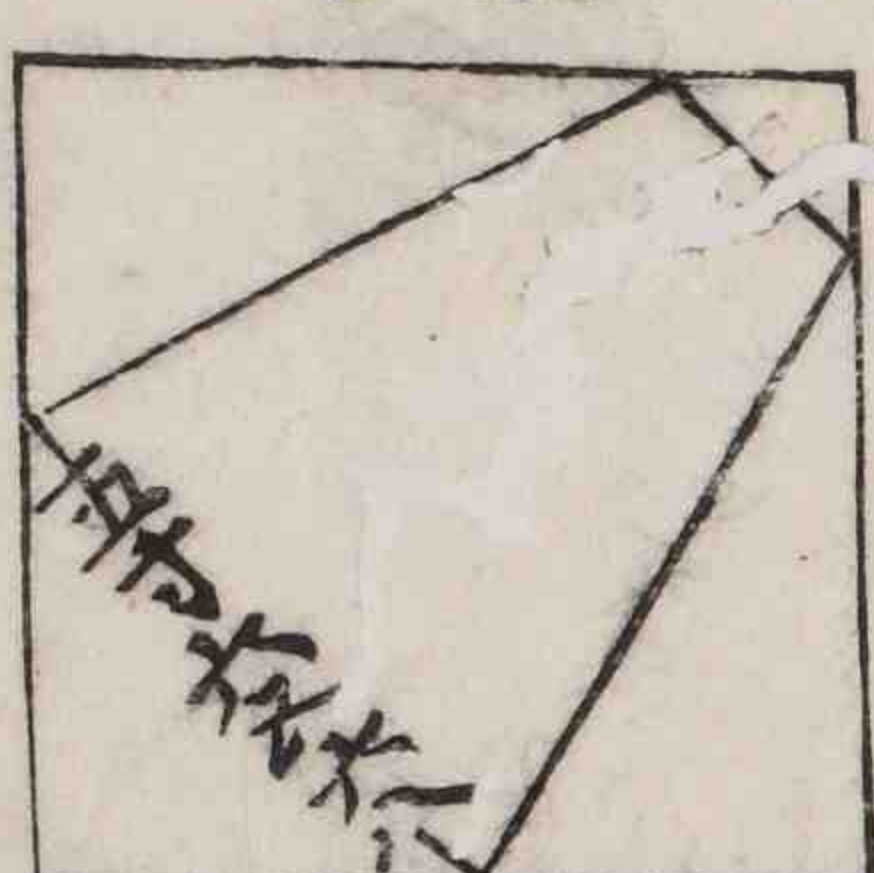
四八



歩矢各六寸ノ内徑を各
と答曰内徑は寸七分四厘

法同

兕



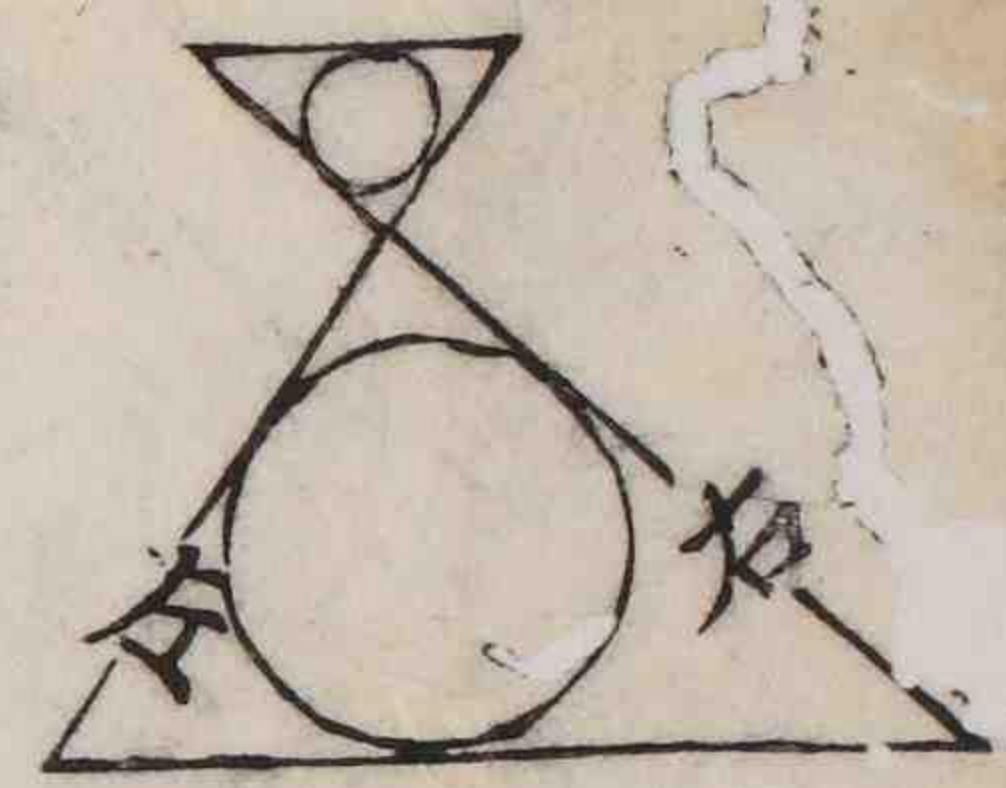
け内の三方ともいおる
二尺巾十八分二厘八毫は
をいへいして尺と同

と答曰双射法各一尺

校横二寸八分二厘八毫

法同

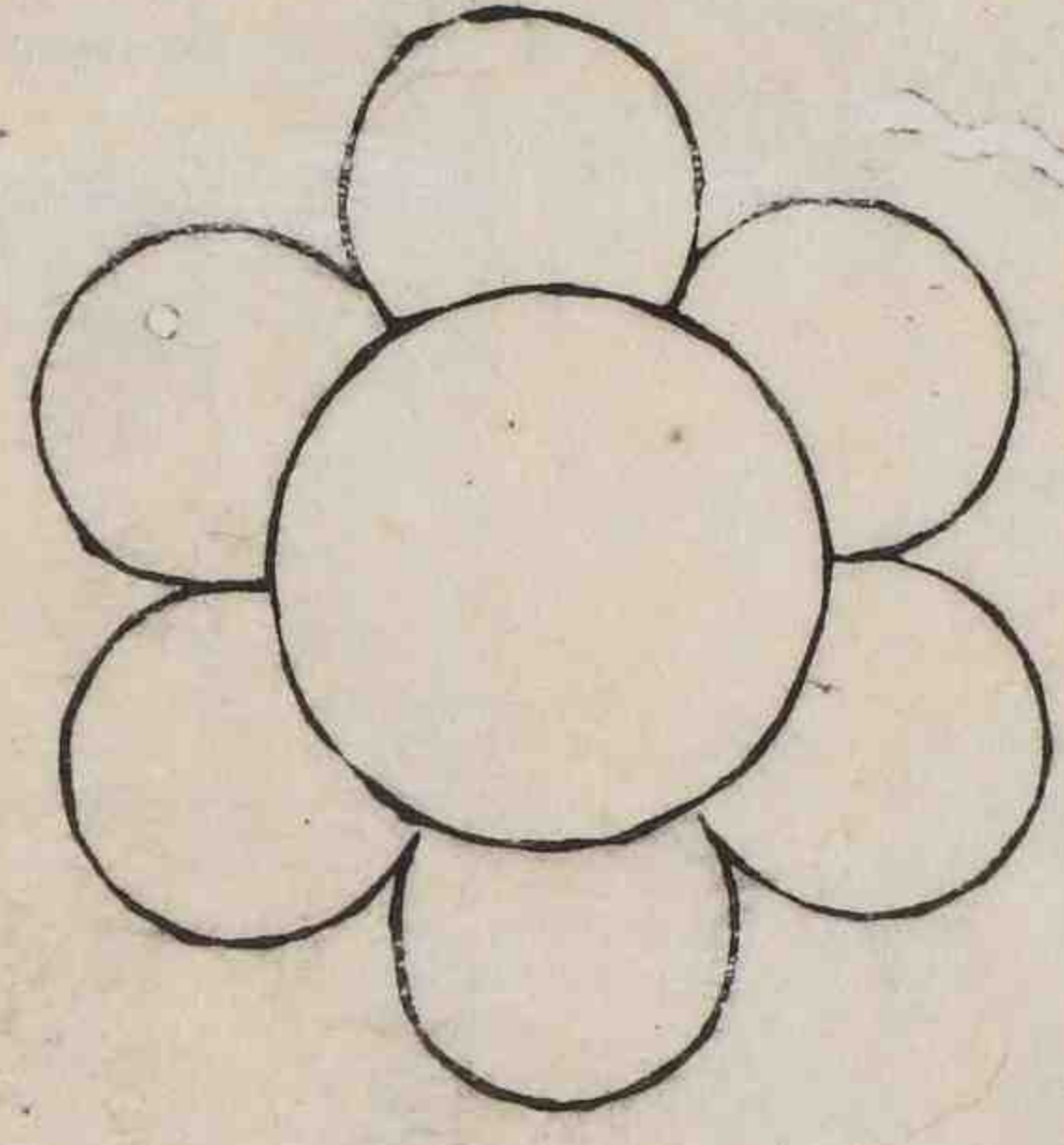
五



法同

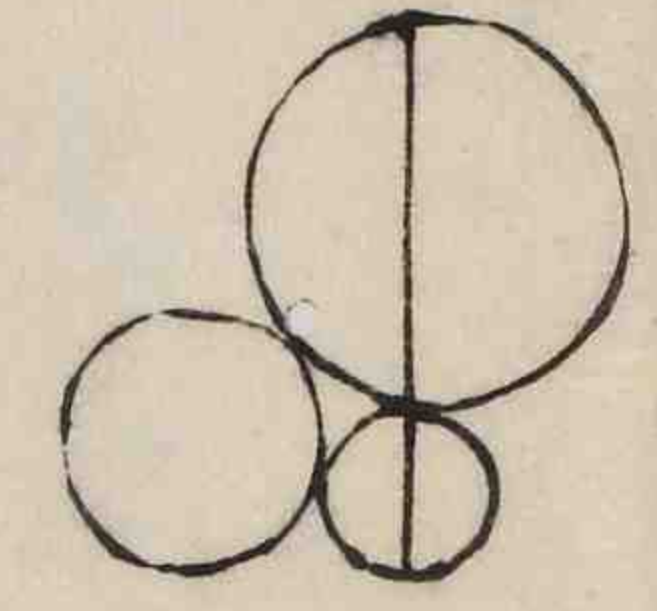
右は又なる三ふとを又下四
及び内系大出煙を管
答曰小徑一丈 大徑一丈五寸

五二



費一寸の玉のつくせと
て玉の中へつくせと
答曰一寸五分八毛

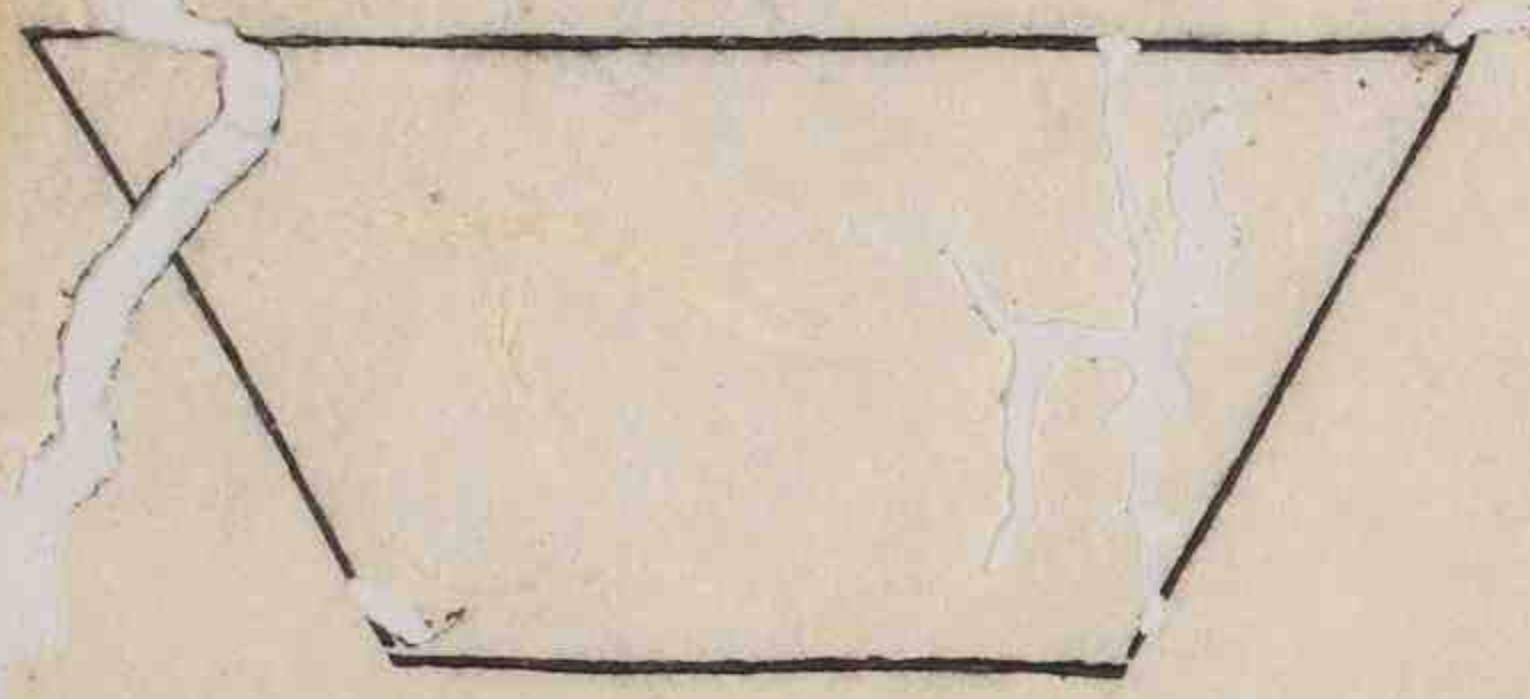
五二



法同

かかけも重の玉の中へつくせと
答曰一寸五分八毛

五三



け板一尺九寸下あすきと
すありををいし
まげらるるの
しはねるるの